



東中祭の午後からは「**トニーカップ**」を開催しました。昨年度までは「生徒会タイム」と呼んでいましたが、全員の投票によりチャンピオンを決めるため、名称変更をしました。



トニーカップにはオーディションを勝ち抜いた10組が出場しました。先生の物まねをしたり、マジックを披露したりする1年生もいれば、ストーリー性のあるコントやオタ芸で盛り上げる3年生もいました。ピアノの連弾でJazz風の演奏をしたり、漫才を先生と組んで笑わせたりと内容も多彩です。ヒップホップ調の替え歌に合わせて動画を見事に作成したのもあれば、切れのよいダンスで力いっぱい元気をくれるグループもありました。



幕間の司会者の掛け合いも見事で、どのパフォーマンスも笑いあり、歓声ありと、場内に一体感をもたらしてくれました。



生徒から飛び出した表現・パフォーマンスは、どれも新しい文化の開花を象徴しているようで、なんとも幸せな気持ちになりました。

生徒の才能には驚かされることばかりです。よくこんなに短時間で仕上げ、大舞台で物おじせずに発表できるものだと感心させられることばかりでした。

無限の可能性を秘めている生徒たちだと、改めてこの教育の場の尊さを感じました。



閉会セレモニーでは、トニーが**10月30日**で**3歳**になるため、誕生日をお祝いする



時間も設定しました。 **ご観覧いただいたみなさん、ありがとうございました。**